



▲新琴似天舞龍神



▲新琴似歌舞伎



▲TONDENハンドベル・ハーモニー



▲篠路子ども歌舞伎

屯田地区の開拓が始まった

屯田ハンドベル



▲事務局長の宮崎さん

伝わってきました。赤穂浪士の討ち入りでおなじみの忠臣蔵を題材に、登場人物や時代背景を置き換えた仮名手本忠臣蔵。その中の三場面を篠路子ども歌舞伎の園児と新琴似歌舞伎伝承会の皆さんが演じます。二つの団体の競演にご期待ください。



▲代表の新明さん

「地域の行事や施設訪問など代表の新明眞佐子さんは、」
「地域の行事や施設訪問などは、今から百十年以上も前のこと。当時、農作業に威力を発揮していたのは、農耕馬たち。それらの馬は、ベル形の鈴を首に着けていたといわれています。その鈴の音色に思いをはせて、平成四年に地域の主婦たちで結成されたのが「TONDENハンドベル・ハーモニー」です。



▲代表の小林さん

「わき上がる大地」。ダイナミックな踊りが期待されます。今年この踊りのテーマは、「地域の活性化」「感動の共有」を活動の柱にしています。「メンバーのうち八割が新琴似地区に住んでいます。ぜひ、地元チームの和と開拓を表現した踊りを見てほしい」と、代表の小林伸吾さんは話します。

YOSAKOIソーラン踊り

札幌の初夏の風物詩として定着した「YOSAKOIソーラン祭り」。この祭りに区内のチームとして参加しているのが、平成七年に結成された「新琴似天舞龍神」です。地域に根差したものにするために「青少年の健全育成」「地域の活性化」「感動の共有」を活動の柱にしています。「メンバーのうち八割が新琴似地区に住んでいます。ぜひ、地元チームの和と開拓を表現した踊りを見てほしい」と、代表の小林伸吾さんは話します。

お知らせ

北区文化芸能フェスタ

日時 十一月九日(土)

開場 午前十一時

開演 午前十一時三十分

会場 札幌サンプラザ(北二四西五)

入場料 無料

プログラム

一、篠路子ども歌舞伎
「篠路中央保育園」

演目 仮名手本忠臣蔵(殿中刃傷の場、判官切腹の場)

二、新琴似歌舞伎

「新琴似歌舞伎伝承会」

演目 仮名手本忠臣蔵(大星決意の場)、白浪五人男(稲瀬山勢揃いの場)

三、TONDENハンドベル

「TONDENハンドベル・ハーモニー」

演目 秋(メドレー)、Let's Tangoほか

四、YOSAKOIソーラン踊り

「新琴似天舞龍神」

詳細 北区総務企画課企画調整担当係
☎七五七二四〇〇内線二二七七

※駐車場の用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。